昭和二十五年（1950）定價一部賣一圓二十五錢　磐城毎日新聞　六月二十九日（木曜日）第33号（日刊）

磐城毎日

福島縣平市南町（平局區内）六六
磐城毎日新聞社
發行所
株式會社
倫孝藤遠
發行人兼印刷人
編集
電話（平）一二〇番

町民の意嚮諒解
結核病院陳情代表歸る

厚生省

翠ケ丘結核病院の移轉問題と原生省からの同病院の整備費としての割當豫算百八十万円の處理問題について既報の如く橋縣衛生部長、大久保翠ケ丘病院長、地元代表として四家豊間、近藤江名兩町長の四氏は二十六日上京、同日厚生省醫務局療養課長と會見、現地の實情を陳情し懇談を遂げ二十七日歸任した、厚生省側の意向としては次の如くで現地側もこれを諒として或る程度納得したものと見られている

△移轉問題は豫算等の關係で早急に實現する事は困難であるが現地側の要望も充分の理由ありと認められるので將來五ケ年位いの計畫で移轉を實現する樣努力する、其の間の應急處置として病院の周圍に塀をめぐらし患者の自由外出を取り締り或は消毒設備の改善、下水堀の改修を行ふ等地元側に迷惑をかけぬよう整備する

△百八十万円の割當豫算は右の整備費に充當する事とし割當ての條件となつている五十のベットの增設については地元側は極力反對意見を主張したに對し當局側は一應考慮するとの事である

今後も移轉の實現に

右につき四家豊間町長語る厚生省では現地側の意見もよく諒解して呉れたようだが衆、參両院では院議を以つて五ケ年以内に日本の結核患者を世界各國の最低標準まで減少せしめるよう要望されている關係もあり病院移轉の爲めに病院を一時的にも閉鎖する事は出來ないとの意見で地元側としてもこれを諒とした、併し江名港に水揚げされる水産物は年間十五億円の巨額に達して居り、この漁業の從業員で豊間町居住者は船長として約六十名、漁船の乘組員として約四百名もあるこれらの保健衛生の上からも亦縣立公園としての觀光客誘致の点から言つてもあくまで同病院の移轉は必要で今後も移轉の實現を期する考へである

技能資格者
四十八名合格

第一回技能者指導員資格檢定試驗は去る三月末行つたが二十六日合格者が發表された、平基準監督署管内の合格者は船大工佐藤實外三十二名、自動車修理山本正雄外十六名である

平農業會館
落成式一日に

石城郡農業協同組合事務所は丸茂土建會社の手で總工費六百万円を投じ昨年十月着工、此の度竣工した、落成祝式はまる一日午前十時より行う

就學事務
研究會本日開く

二十九日午前九時より石城地方事務所で就學事務研究會を開く研究發表次の通り△就學事務について　四倉町役場學務係△未就學兒童の對策について平三小新家狡長△長期缺席兒童の對策について好間中學日野校長

家庭研究會

三十日内郷第一中學校に於て福島縣家庭科研究會平支部、教員組合石城支部共催による職業家庭科研究會を開く、講師は縣教育委員渡邊武雄氏、教委石城出張所々長添田亥之吉氏、教委專門職員鈴木鵬氏

夏期大學講座
磐女校講堂に

來る八月一日より六日間磐女講堂に於いて第五回夏季社會大學講座を開催することになつた、講師は次の通り

一日　婦人問題について評論家村岡花子
二日　育兒（家庭教育）日本女子大學教授氏家壽子
三日　戀愛と結婚評論家阿部靜江
四日　恐慌下の日本の動き東大助教授大内力
五日　日本經濟の現在と將來ダイヤモンド社長加藤一

六日　國際狀勢について外務省審議委員長萩原徵

好間川の堤防
補習工事始める

石城郡澤渡付大字下市萱地内好間川左岸の水害復舊堤防根園工事は工費約五十万で磐城土建が去る二十五日着工した、完成は七月末の豫定

組合病院醫員
近く決定されん

既報近く開院を豫定されている石城町村組合病院の院長以下醫員選定のため鈴木町村會長、橋本事務局長、準備委員の一行は二十七日仙台に出向き東北大學醫學部に依頼して選考した院長以下醫員と會見、相互の條件等を出し合ひ懇談の上即日歸平したが確定的の事は双方しん重考慮の上追つて取り極める事となつた

養護婦打合せ

來る一日平三小で午前九時より養護教諭及び養護婦打合會を開く△二十四年度の反省、本年度の役員改選、認定講習について、總會福島市、議案について、本年度行事について、會費について、會費につ

文部省主催 勞働講座
湯本自治會館に決る

文部省主催第四回夏季大學夏季大學は八月二十一日より勞働講座は本年度は福島縣下で開催する事に内定した本自治會館に於て開催するので縣當局で開催地を選定事に決定した、聽講者は全中の處、炭礦地帶である湯國から二百名、地元（全縣本町に白羽の矢を立て今井下）から百名、計三百名で縣社會教育課長は二十七日今井課長は湯本は一泊上文同町に出向き町當局と折衝部省と詳細打合せのため二の結果その快諾を得たが同十八日上京した

聚樂館前の道路工事
復興工事を急げ

戰災都市復興の難事業に日夜活躍なさる所長はじめ所員の皆樣に對し一市民として常に感謝して居ります、平市都市計畫の一環としての西部聚樂館前通りの道路擴張の件ですが材木町大喜田屋に於て停帶の狀態だが如何なる理由によるものか、聚樂館前は道路が余りに富士食堂前は道路が余りも狭いため常に交通混乱をきたし危險な狀態にありますので早急施工をのぞんでゐることは私ばかりではないと思います、當局におかすことになつたれましても更に一層強硬に主力が向けられて居り、豫算の關係もありますので仲々はかどらないで居りますことは事務所としても遺憾と思つて居ります、同所も一應今年度中に着工する計畫ではありますが、これは追加豫算を見越してのことですから確言は出來ません極力關係當局に接衝追加豫算の獲得に努力し皆さんの要望に應じ今年度完成に努力します（平市復興事務所係）

書投望希

好男禍

仲介＝先樣はホントにまじめな方で好男のつく方の所へはいくら賣れ殘りでもおくさま＝お下げ髪の娘樣の母＝待ちぼうけ！名園と公園と上差絶對娘は

菓子商組合生る

二十八日市公會堂に石城、平菓子商業協同組合創立總會を開いた、發起人金子重雄氏外十四名で管内百六名の業者が出席、會則の承認幹事役員の選擧、今後の運營方法等を協議した

安全週間ポスター
本日審査行ふ

來る一日から七日までの全國安全週間にそなへて平地區安全管理者協會では管下各工場從業員から工場安全思想圖案ポスターを募集してゐたが本日平勞働基準監督署で優秀品選定を行ふ一等千五百円　二等五百円　外は參加賞が贈られる

生物採取の會
四日に赤井嶽へ

石城生物同好會では來る四日（日曜日）さわやかな梅雨明けの初夏の一日をハイキングを兼ねて生物採集を催で平鐵道公安室では相當惡

回答

聚樂館前の街路事業の早期完成については全く同意ですが都市復興事業の性質から現在重点的に事業を進めて居りま

事業は重点的
年度内着工の豫定

行程は赤井嶽から湯ノ嶽へ縱走する豫定、參加希望者は資格に制限なく、同好の士は當日午前八時まで驛前廣告塔の前に參集すればよ

惠れぬ子らに
近く文具を贈る

縣民生課では惠まれない兒童の福祉に一ト握り運動を提唱した結果、石城郡下より集まつたものは現在ゴムマリ三十五個、文房具十四玩具二十四、鉛筆三十打、ノート一五八冊で、尚集まる見込みであるが早速各町村の兒童に分配する

列車の除行燈
取附てまた盗る

二十六日午後三時ころ數日前盗難にあつた常磐線植田―勿來間の列車除行標示燈を新たに取つけたところ、二時間とたたない同日午後四時半頃又もや盗まれたので平鐵道公安室では相當惡質な列車妨害とみて犯人檢探中

人事ニュース

△吉田祐光泉村農協書記は二十八日郡山市で開いた金融職員總會に出席、二十九日歸村

△平三中教務主任草野求氏は教員組合支部長會議に昨二十八日出福、本二十九日歸校する

夕刊

縣議の出張や視察が目立つて來た、災害視察や觀光施設など、それぞれの理由はある、然し何れも呑み喰ひがつきもの△こんな手合が來るたびに出先機關の官吏が料亭に會合してゐる、觀光協會にも縣議と云う者が出席して道路開設の建築宜敷く△何れも地元民と直接の關係はあるし縣議の政治的手腕にまつと云うのであらうが、どこへでも出しや張つて人氣取りや遊興に乱費を負擔せしめて得々としてゐる態は結構な圖ではないそれは獨り縣議ばかりでない△このむりがいろんな形となつて良からぬ結果をまねくことは改めるべきではなからうか

死亡

△二十六日平市幕ノ内字五反田大田ツネ（八七）

出生

△七日平市手摑み町安田久藏氏長男芳久ちゃん

官衙學校職員錄（其十九）

△貯金課長
赤塚正男
草野國光
村上力
伊藤島之助
小林薫
阿保正
殿木正雄
小牧忠雄
渡邊小治郎
袴塚照之
江尻喜七
坂本甚右工門
田邊ミサオ
矢吹識
遠藤一
草野廣之
安澤敏夫
加藤吉三郎
山口順子
長谷川一
木田博
寺島タカ子
蛭田康
渡邊準一
藥谷大平
土田彰

△保險課長
大和田秀勝
野木啓治
渡邊一雄
芳賀盾男
高木義明
小野善一
松崎武
佐藤勝
猪狩傳
中野秀明
宍戸武雄
高瀬友夫
小林岩雄
金木勤
菅原良平
佐藤次男
塙みや子

内勤主事
外勤主事
内勤主事
外勤主事
外勤主任
積立主任
團体主任
經理主任
資金、過超金主任
外勤主任

吉原孝一郎
小泉長一
猪狩一彌
鈴木良一
橋本博行
志賀一郎
皆川清
末永義晴
矢代千代
新妻ミツ子
鯨岡ケイ子
長瀬俊夫
鈴木實
猪狩義幸
新妻七郎
志賀隆
住谷直信
新妻八郎

燒節貝鰹・産名辛塩
丸市屋
平市四丁目
電話213番

一般業務用
家庭用
配達迅速
水野氷室
平市大町大通り
電話二九九番

胃腸
平市南町
電一〇七
松村醫院
内科
胃腸科
呼吸器科
放射線科
松村鐵郎

外科
外科一般
整形外科
性病科
皮膚科
肛門科
松村亨

『はい！ハイ！
ノミ！のみ！』
病源の運搬者はい
安眠の妨害者のみ
退治するくすりの相談は
平市銀座通
阿康あこう藥局
電話四四番
藥劑師 阿部康雄

風呂桶
鮮魚樽
酒醤油樽
一般桶樽
各種桶樽
平市十五丁目
佐川桶樽工場
電話七一二番

第四次吉田改造内閣決る

直ちに認證式行ふ

吉田内閣の閣僚は二十七日通産大臣横尾龍吉田首相を殘し全閣僚辞職運輸大臣山崎猛二十八日左の通り第四次改郵政大臣田村文吉造内閣の顔振れが決定、同兼電通大臣保利茂日認證式が行はれた、新閣勞働大臣増田甲子七郎僚は左の通り建設大臣藤治英雄外務大臣吉田茂（兼）國務大臣林周東清豪大藏大臣池田勇人同岡部武夫文部大臣天野貞祐同大橋武夫農林大臣廣川弘禪法務總裁岡崎勝男厚生大臣黒川武雄官房長官

店から消えるバット

『何とかならぬか』聲高い

「煙草屋の店先にバットのあるのは月に三日だ」とは擧げると外の煙草の約十倍自由販賣後一般愛煙家の口は來てゐるのだが最近の金から良く聽く言葉だ、金まづまりの結果消費者のほとわりのよくない安サラリんどがバットになつて居るーマン等はほとんどありつつので小賣店に三日と殘らず けす高い煙草を買わされ生結局高い物ばかり殘つてし活費に足が出る仕未結局金まふので其の樣に見られる持に都合良いが金廻りの惡のだと思ふまに煙草の割當い者には益々惡くしてゐるは三ケ月が一期として行なのが今の專賣局だと僞りなはれるので其の三ケ月間で い市民の聲だ、專賣局に意のやりくりから月々の量に見を聽いてみると煙草の販變化はあるが總量からは變賣に就ては局からの一定の らない參考までに平地區の割當があるので此處でどう一期の割當量を示すとピ することもも出來ないが、割ス二十万本、バット一千三當の範圍内では十分手を盡百二十万本、新生百万本稍くしてゐる、やすい煙草が十万本、光三百万本朝日百少い樣に見られて居るがそ二十八万本となつてゐる

さん方の店舗の手提金庫から百円、同新川町魚小賣業箱崎スミヨさん方の戸棚から千二百円を盗み山分けして遊興飲食したことがわかり二十八日書類送檢

新人對抗競技

高校体育連盟主催の新人學年對抗競技大會は十七日午前より一部行なひ來る一日午前九時より籠球、排球、庭球野球を行なう △籠球、排球男子磐高コート、女子磐コート△庭球は平商コート及び磐女コート△野球は平工球場及び市營球場である

不義の弟殺し

執行猶豫言渡さる

双葉郡津島村開拓農立川常次郎（三〇）にかかる弟殺しの公判は二十八日地裁平支部で懲役三年、執行猶豫三年（求刑懲役三年）の判決があつた、常次郎は弟の初治（三五）に妻を寢取られ再三注意したが聞入れられず昨年十二月十二日夜偶々妻と弟が一緒に居る現場を目擊したため逆上して弟を殺害したもの

問題のわい本

平市廿八冊押收

平市署では二十七日正午を期し刑法第百七十五條ワイ文書と斷定され發賣禁止處分となつたチャタレイ夫人の戀人（小山書店發行、D・H・ロレンス著、伊藤整譯）の取締りを行い市内四丁目マルトモ書店、銀座通り石川書店、藤越百貨店書籍部、驛前ヤマニ書房外二軒の各書店から計二十八冊を押收し各書店主に任意出頭をもとめ事情を聽取した

黄班性萎縮病發生

鹿島村田植仕直し

石城郡鹿島村英田部落に發生した黄班萎縮病は六月初め相馬郡下でなやまされたものと同じもので植え換えを要する稲田は一一五反、補植程度の田が三〇〇反の被害今となつては消毒の方法もなく赤井より苗を三千把移入して植え換える事になつた

列車取締り強化

擔ぎ屋悲鳴

平鐵道公安室では二十八日午前一時半ころ國警仙台本部、平地區署、原町公安官とともに上り二一二列車の抜打臨檢を行い無主物米約七俵を押收、惡質違反者二名を平市署に引渡した、今月に入つてから列車の經濟違反取締りはこれで三度目である

改正牛保説明會

三十日石城地方事務所會議室で各市町村社會課主任の改正生活保護法説明會を開く

中學生の盗み

平市新川町三三中學三年渡邊某（一三）と同田町中學二年鈴木某（一四）の両名は小遣錢欲しさから共謀の上去る四月十日午前中平市材木町一古物商安田淺次さん方の座敷の金庫から現金千二百円、同日午後七時半ころ同南町三〇駄菓子商齋藤キヨ名を平市署に引渡した、今

第二回模型船競技大會

磐城ヨット クラブ

磐城模型船舶クラブ共催の本年度第二回模型船舶競技大會は七月二十三日午前十時より小名濱築港内でもよおすことになつた、第一回と同樣綜合得點最高優秀者には磐城ヨットクラブ寄贈の優勝楯を贈り、A、B、Cの

磐城方綴

紀行文

鎌倉雜記

平工高三年　長瀨磐藏

鎌倉

四時半「起床」との聲を耳にしながらも昨日までの疲れが抜けず一段と私達の身にしみ床を離れ難くした、洗面して朝の挨拶に各部屋を回る、あわたゞしい朝のひと時も過ぎ五時十分頃いよいよ宿に別れを告げ弱い朝の光りを浴びながら昨夕來た途を品川驛にとひき返す、許された三日間の修學旅行も今日を限りと思ふと樂しい旅館での出來事、大島行中止、出發等走馬燈の如く頭中をかけめぐる

本通りに出ると外氣に柔かく外燈が輝き電車路のレールが異樣に光つて居る

五時五十六分品川發横須賀に乘り込み六時半頃北鎌倉に下車、我々のあこがれの的鎌倉に第一歩を印した、鎌倉、それは三浦半島の北端、南に由比ケ濱展け、後方に老松の綠り深き源氏山屏風山の丘陵をめぐらしてその結果として前代の纖細滑川の清りゆうの潤す所を優美な趣は一轉して淡白素前代から勢力を培つて居たる朴豪健と化し室町時代に入る源氏が起つて平氏を亡し其管領が置かれ東國地方を統將源頼朝が此處に幕府を開べて居たといへ兩上杉氏の表面平穩に見えながら底に廢動いて居た暗りゆうは代を替へ人を替へする止むなきその間に盛上つた特色ある次第に振なくなつた然し ボストンの重さが一しを感じる樣になる頃建長寺の山門が見えて來る、初夏の太陽も顔を出し私達をじりじりと照りつくして居る、背後よりヂープが猛然と通り過ぎる、かわきゝつた路面より砂ぼこりがたつ、建長寺の横手にある中學校にはまだ學生は見えず、小使いらしい人が玄關をはいて居た、山門を通り抜け本堂に入る、正保三年德川家光が崇源院殿に御靈屋を移して寄附したものだそうで、建長五年化條時賴の建立により建長寺と命名されたそうだが、汗ばんだ身をぬぐいつゝ見學するのも修學旅行であればこそ、本堂の後方に回つて法堂、唐門昭堂、此昭堂の内部は土間、左右後壁に接して脇佛壇がありく表はれて居つた（續づく）

氏が起つて第一次武家政治の中心となり、かくて優婉にして典雅、貴族的な平安時代より移つて鎌倉時代に入ると新鋭の氣を以つて起上つた東國武士は京都の公郷に對し如何にも雄けい潤達、現實的な逞しい性質を存分に發揮した生活樣相を示すと同時に新たに展けた臨濟宗円覺寺派の本山でかま倉五山の第二、開山は北條時宗の招聘により來朝した宋の佛光禪師で、弘安五年時宗の手によつて創建された、一般參禪者も多いと聞く、舍利殿、開山堂、時宗廟、方丈、佛殿と見學、建長寺に向ふ

建長寺

もなほ鎌倉に遺保するところの神社、佛閣を初め繪畫彫刻その他の文物によつて知る事が出來ると聞く

円覺寺

北鎌倉驛より凡そ一〇〇米横須賀線を横切つて進む、まだ學生は見えず、小使いらしい人が玄關をはいて居た、山門を通り抜け本堂に入る、正保三年德川家光が崇源院殿に御靈屋を移して寄附したものだそうで、建長五年化條時賴の建立により建長寺と命名されたそうだが、汗ばんだ身をぬぐいつゝ見學するのも修學旅行であればこそ、本堂の後方に回つて法堂、唐門昭堂、此昭堂の内部は土間、左右後壁に接して脇佛壇がありく表はれて居つた（續づく）

外國人の登録違反

歎願書で送還免れる

各級に分けて競技する參加資格に制限はなく希望者はヨットクラブに

平市鍛冶町一四飯島方磐城係から内郷町長その他學生の嘆願書が多數提出された職遠藤正（三〇）にかゝる兄嫁殺しの公判は二十八日地裁平支部で懲役二年執行猶豫三年求刑（懲役二年の）の判決があつた、正は昨年秋自宅前に干して置いた大豆のことで兄嫁のシズエ（三四）が父親に口答えしたのにカツとなり庭にあつた唐グワで兄嫁の頭部その他を滅多打ちにし重傷を負はせて死にいたらしめた

二十七日本籍朝鮮慶尚南道東策郡亀浦面德川里三五八現住所内郷町宮字宇代一一五古物商並に冷菓製造業山口二郎こと崔鶴奉（四三）に対する外國人登録令違反の公判は地裁平支部で懲役一年、罰金五万円の判決があつた崔は二十五年前渡日し、一昨年朝鮮の老母が病氣ときゝ歸鮮したが去る五月二日朝鮮馬山沖から長崎縣對島郡に連合國最高司令官の承認なく密航、不法入國したもので歸鮮中改正された外國人登録法に觸れ本來なら本國送還のところを妻子六人で永住してゐる關係から内郷町長その他學生の嘆願書が多數提出された職遠藤正（三〇）にかゝる兄嫁殺しの公判は二十八日

マ杯爭覇決戰へ

平チーム庭球出場

マ杯庭球東北豫選に福島縣代表平チームは四戰四勝の成績で第一位となつた

來る八月十六日より三日間東山神橋の兩橋を鐵筋コンク北代表として參加するチーリトに架替える事に決定ムは平、弘前、盛岡、大館酒田の五チームと決定した常磐炭礦と折衝の結果、宮城縣は棄權尚平チーム今山神橋の工費は炭礦側、八回の成績は次の通り仙橋は町費負擔として工費 平 3—2 盛岡　平 4—1 大館　平 4—1 弘前　平 5—0 酒田棄權で参百万円で竹中工務所が請ある負ひ三月着工、この程完成したので七月一日盛大な落成式を行ふ事になつたが本年度内には町内幹線道路の補裝も完成する計畫である

八仙橋竣工

美化される湯本町街路

湯本町では松本町長の積極政策の現はれの一端として街路の美化と交通の網を整備するため町内の八仙橋、兩橋を鐵筋コンク

魚菜相場

【鮮魚市況】

—二十八日現在—

（單位貫）

かつを	二五〇	二五〇円
すずき	二五〇—三八〇	一三〇円
あじ	二二〇—二〇〇	二〇〇円
ぶり	二〇〇—一八〇	一八〇円
いか		
かながしら	二二〇—一八〇	一八〇円

【青果市況】

—（マルサ市場）—

きゃべつ	二〇—一〇	一〇円
なた豆	九〇—七〇	七〇円
じゃがいも	三五—二〇	二〇円
京菜	三〇—二五	二五円
ねぎ	五五—四五	四五円
玉ねぎ	五〇—三五	三五円
大根	一八—一〇	一〇円
なす（一ケ）	五—三	三円
しようが	三七〇—三五〇	三五〇円
きうり	五〇—三〇	三〇円
梅	八〇—七〇	七〇円
にんにく（一ヾ）	五円	五円
わ	二〇〇—一七〇	一七〇円
桃	二〇〇—一〇〇	一〇〇円
トマト	三〇〇	三〇〇円

昨日と保合

株式市況

（磐城證券）

—二十八日現在—

朝方は小じつかりしていた

兄嫁致死罪

判決執行猶豫

双葉郡熊ノ町字ぜんまい無職遠藤正（三〇）にかゝる兄嫁殺しの公判は二十八日地裁平支部で懲役二年執行が海上、ビール紡績等波猶豫三年求刑（懲役二年の）の判決があつた、正は昨年秋自宅前に干して置いた大豆のことで兄嫁のシズエ（三四）が父親に口答えしたのにカツとなり庭にあつた唐グワで兄嫁の頭部その他を滅多打ちにし重傷を負はせて死にいたらしめた

教員籠球に

石城郡代表出場

東北教員籠球大會豫選大會は來る二日郡山市安積女子高等學校にて行ふ、主將志賀好一磐高教官外七名が石城郡代表として出場する

水の犧牲又一つ

好間村北好間字松坂炭礦夫齊藤武三女孝子（三）ちやんは二十七日午後七時半ころ自宅裏の好間川堤土手で友達と遊ぎ中同川に誤つて轉落溺死

ポートレート

磐城寫友會々員　遠藤武弘（作品）

6月28日—7月1日　堂々二本建興行

七月二日—四日迄

▼愛の物語▲

歌謡界の巨星　岡晴夫の　マドロスの唄（東映）　鈴木美智子　逢初夢子　共演

話題スター志賀曉子　再起第一回主演映画　夫を殺した男に身をまかせねばならなかつた宿命の女の悲劇を描く　スリラー巨篇

大泉映画　狼人街　演出　佐伯幸三　宇佐美淳　志賀曉子

平文化劇場

土木建築　請負一切　本社　福島市本町三七　電話福島六一九・一五七〇

高橋工業株式會社　社長　高橋定清　出張所　平市南町六六番地

◀式水防重二部轉廻全▶　店理代車轉自　丸米の　丸石の　福島興國ゴム株式會社のタイヤ、チューブ　自轉車　リヤカー　商會　レーサー用完成車御相談に應じます

路小槌才市平　矢野輪業商會　電話一六六番